

---

## 紀伊風土記の丘 夏期企画展 「高野山麓・山里のしごと ～高野山周辺地域のくらし～」 を開催します

高野山は、弘仁7年（816）に弘法大師・空海が嵯峨天皇から寺地として下賜されたことによって開かれた真言宗の一大拠点にして、寺院が建ち並ぶ宗教都市でもあります。江戸時代の文献には高野山の宗教活動や僧侶の生活を支えるために様々な職人や商人たちが山上に店を構えていたことが描かれています。

一方で寺院を中心とした聖地であり、宗教都市でもあった高野山を支えてきたのが高野山周辺に位置する山麓の集落でした。これらの集落では、山間地域での生活用具のほか高野山に供給するためのモノ作りに用いられた道具が今も残されています。

本企画展では今まで扱われることが少なかった高野山周辺の集落に息づいてきた仕事や生活、信仰に関する民俗文化財を中心に高野山を支えてきた集落のくらしぶりについて紹介します。

### 記

- 1 名称 夏期企画展「高野山麓・山里のしごと ～高野山周辺地域のくらし～」
- 2 会期 令和7年7月12日（土）～9月7日（日）
- 3 会場 和歌山県立紀伊風土記の丘 企画展示室
- 4 展示構成
  - 【第1章】高野山・歴史と民俗
    - ・高野山上絵図【館蔵、谷井コレクション】
    - ・高野山絵葉書（絵葉書「紀伊百景」より）【館蔵、谷井コレクション】
    - ・高野の導き犬（郷土玩具）【館蔵、秋山コレクション】
    - ・高野山関係土鈴（郷土玩具\_町石、大塔、六時鐘）【館蔵、秋山コレクション】
  - 【第2章】高野山麓・山里のしごと
    - ・位牌製作用具（高野町杖ヶ藪）
    - ・榧子油製作用具（紀美野町、館蔵）
    - ・凍豆腐製作用具（橋本市郷土資料館蔵）

### 【第3章】高野山麓・山里のいのり

- ・雑事のぼり関係資料（橋本市高野口町大野、中嶋大師堂蔵）
- ・六斎念仏関係資料（かつらぎ町下天野、延命寺蔵）
- ・花園の仏の舞関係資料  
（かつらぎ町花園梁瀬、遍照寺・花園郷土古典芸能保存会蔵）
- ・高野口町九重岡本家守り札（橋本市高野口町九重、個人蔵）

## 5 関連行事

### 展示講座②（夏期企画展）

「高野山麓・山里のしごとといのり ～高野山周辺地域のくらし～」

日 時 令和7年8月24日（日） 13：30～15：30

会 場 和歌山県立紀伊風土記の丘 研修室

対 象 小学生以上

定 員 30名

参加費 資料代100円（別途入館料が必要です）

申 込 紀伊風土記の丘HP、窓口、電話（073-471-6123）

受付開始 令和7年8月8日（金）13：00～

## 6 入館料

一般200円（170円）／大学生100円（80円）※（ ）内は20名以上の団体料金

※65歳以上・高校生以下・障害者手帳等をお持ちの方は無料（要証明）

## 7 休館日

毎週月曜日 ※月曜日が祝休日の場合は次の平日

（連絡先）

和歌山県立紀伊風土記の丘  
学芸課

担当：藤森

電話：073-471-6123